

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
プロダンサーワークショップ1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	UCHIKO/MIHO BROWN/SUN-CHANG			実務経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
【MIHO BROWN】 90年代に日本において“Girls Hip Hop”というジャンルを築いたダンスチーム「Brown Sugar」のリーダー。メジャーアーティストのダンサー、ディレクター、コレオグラファー、CM、映画出演に加え、ミュージカル、お芝居など幅広く活躍。 【SUN-CHANG】 GANMIでは振付を務め、都内のスタジオを中心にインストラクターをしながら、数々のメジャーアーティストの振付やレッスン、LIVE演出アシスタント、ツアーダンサー、MVやTV出演など多方面で活動中。 【UCHIKO】 日本を代表するHIPHOPアーティスト、レゲエアーティスト達のバックダンサーをつとめ、奥田民生、ブラックビスケッツ、TRF等のメジャーアーティストのバックアップまで幅広いフィールドで活躍。2013年 「ONE LOVE JAMAICA FESTIVAL」 WRDC日本予選team “YELLOWYELLOW” 優勝											
授業概要											
この科目ではプロダンサーとして必要な高い表現力や理解力を身に付ける実習形式の授業を行います。HIPHOP、JAZZ、GIRLS HIPHOP、クランプ等、様々なジャンルの振付を通して表現力を高めて行きます。また授業を通してオーディションやリハーサルへの臨み方やメンタリティーを学びます。 基礎的なダンス技術を修得したうえで、自己の個性を表現する事、またアンサンブルやユニゾンの中でしっかりシンクロ出来るようなダンス技術を身に付ける事を目的とします。											
到達目標											
この科目ではコンサートのバックダンサーや、CM、TVなどプロダンサーとして現場で対応できる基本技術や応用力を身に付けます。ソロ演技等での自己表現力を身に付けるとともに、アンサンブルとして作品作りに有効な音楽の理解度、ダンスの正確性を高めます。創造性と確実性が両立したダンサー育成を目指します。											
授業方法											
毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習します。また全てのジャンルに通じる音楽を理解してダンスを踊る感覚や踊りに対する取り組み方などプロダンサーとしてのメンタルを養います。											
成績評価方法											
成果発表	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
レッスン内でもストレッチを行います但事前にウォーミングアップをして臨む事。毎回オーディションに臨むような気持ちで臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	GIRLS HIPHOPを軸とした振り付け表現を学ぶ										
第2回	女性的なしなやかな動きと力強いHIPHOPの対比を意識して振り付けを実践する										
第3回	自己の表現を開放しパッションを意識して振り付けを実践する										
第4回	既定の振付表現を感情・パッションを意識して実践する										
第5回	難易度の高いリズムトレーニングを実践し、基礎技術を振り返る										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
プロダンサーワークショップ1	
第6回	アイソレーション、膝の使い方を意識した全身のリズムトレーニングに挑戦する
第7回	音楽をきちんと聞きリズム表現ができているか確認する
第8回	少人数グループに分け正確なリズム取りで振付表現ができているか確認する
第9回	HIPHOP JAZZを軸とした振付表現を学ぶ
第10回	しなやかさや艶やかさを意識した振付表現を実践する
第11回	複数人数で表現する振付表現を実践する
第12回	2人1組となり複数人数で表現する振付・構成を実践する
第13回	OLDSCHOOLの要素が含まれたHIPHOPの振付を実践する
第14回	R&BHIPHOPの要素が含まれたHIPHOPの振付を実践する
第15回	HIPHOPを軸に様々なジャンルの要素が含まれた振付に挑戦する